

衆議院運営委員会議録 第二十五号

(一一六)

令和四年四月十四日(木曜日)

正午開議

出席委員

委員長 山口 俊一君

理事

盛山 正仁君 理事 丹羽 秀樹君

理事

伊東 良孝君 理事 三ツ林裕巳君

理事

井野 俊郎君 理事 青柳陽一郎君

理事

井坂 信彦君 理事 遠藤 敬君

理事

濱地 雅一君 石原 正敬君

國場 幸之助君

中谷 真一君 伊藤 俊輔君

三谷 英弘君

山岸 一生君 中司 宏君 塩川 鉄也君

大串 正樹君 武井 俊輔君

西田 昭二君 山田 賢司君

吉田 はるみ君 中谷 一馬君

浅野 哲君

国会議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一
部改正の件

細田 博之君 海江田万里君 岡田 憲治君

副議長

事務総長

本日の会議に付した案件

国会法及び国會議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案

国會議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一
部を改正する規程案

〔本号末尾に掲載〕

国会議員の歳費、旅費及び手当等に

関する法律の一部を改正する法律案

国會議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一
部改正の件

本会議における議案の趣旨説明聽取の件

本日の本会議の議事等に関する件

○山口委員長 これより会議を開きます。

まず、国会法及び国會議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部改正の件、国會議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一部改正の件につ

いてありますが、順次事務総長の説明を求めます。

○岡田事務総長 国会法及び国會議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部改正の件外一件につきまして御説明申し上げます。

国会法及び国會議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部改正の件は、文書通信交通滯在費の名称を調査研究広報滯在費に改め、国政に関する調査研究、広報、國民との交流、滞在等の議員活動を行うために支給することとするとともに、その支給を原則として日割りとするものであります。

国会議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一
部改正の件は、国会法及び国會議員歳費法の改正に伴い、所要の規定を整理するものであります。以上でございます。

○山口委員長 この際、発言を求められておりま

す。

○山口委員長 そこで、これを許します。塩川鉄也君。

○塩川委員 私は、日本共産党を代表して、文書通信交通滞在費、文通費に係る国会法・歳費法改正案及び関連規程案に対して反対の討論を行います。

現行法は、当選、辞職などでその月の議員の在職日数が数日でも、一ヶ月分の文通費を支給することとしています。これは国民の理解を得られない不合理なものであり、日割り支給の法改正は当然の措置であり、賛成です。

しかし、文通費の名称及び目的の変更に関する

改訂については同意できません。文通費の名称及び目的は、文通費の使途と不可分のものです。使途や公開の在り方の議論に先んじて名称と目的を変更することは、順序が逆です。

しかも、新たな名称と目的の表記は、一九六六年の議員歳費等に関する調査会答申の文言に依拠したものとなっています。当時と今日では議員活動をめぐる環境は大きく変化しており、答申が根拠とした文通費の実態とは乖離があります。

また、滞在という名目については、一九九三年当時、東京滞在への助成として唐突に持ち出されたもので、我が党は、在京議員に対しても東京滞在費を支給することは国民党から見て合理的説明がつかないとして反対し、以来、国会予算審議の際に繰り返し見直しを求めてきました。この見直しの議論もないまま名称と目的に滞在を残すことは首肯できません。

我が党は、文通費の日割り支給には賛成ですが、名称と目的の変更をパッケージで改正することには同意できないので、本法案には反対です。なお、文通費の使途、公開、国庫返納のルールについて、各党間の協議を重ね、今国会で実施に向けた結論を出すことを求め、討論を終わります。

○山口委員長 次に、趣旨説明を聴取する議案の件についてであります。内閣提出の児童福祉法等の一部を改正する法律案、岡本あき子君外十二名提出の保育等従業者の人材確保のための処遇の改善等に関する特別措置法案の両法律案は、本日の本会議において趣旨の説明を聴取し、これに対する質疑を行ふことに御異議ありませんか。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山口委員長 御異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

なお、内閣提出の法律案の趣旨説明は、後藤厚生労働大臣が行い、岡本あき子君外十二名提出の法律案の趣旨説明は、提出者の岡本あき子君が行います。

兩法律案の趣旨説明に対し、立憲民主党・無所属の山田勝彦君から、質疑の通告があります。

○山口委員長 〔異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山口委員長 御異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

なお、質疑者の要求答弁者は、お手元の印刷物のとおりであります。

一、趣旨説明を聽取する議案の件

児童福祉法等の一部を改正する法律案(内閣提出)

保育等従業者的人材確保のための待遇の改善等に関する特別措置法案(岡本あき子君外十二名提出)

趣旨説明
厚生労働大臣 後藤 茂之君

提出者 岡本あき子君(立民)

質疑通告 時間 15分以内
山田 勝彦君(立民) 厚労、野田国務(男女)、提

出者

○山口委員長 それでは、本日の本会議は、午後零時五十分予鈴、午後一時から開会いたします。
○山口委員長 それでは、本日の本会議は、午後一時から開会することといたします。
○山口委員長 次に、次回の本会議の件についてあります。次回の本会議は、来る十九日火曜日午後一時から開会することといたします。
また、同日午前十一時理事会、正午から委員会を開会いたします。

本日は、これにて散会いたします。

午後零時六分散会

(内閣提出)
第二 外國為替及び外國貿易法の一部を改正する法律案(内閣提出)

○山口委員長 それでは、本日の本会議は、午後零時五十分予鈴、午後一時から開会いたします。

第十一條中「(第四条の二を除く。)」を削り、「文書通信交通滞在費」を調査研究広報滞在費に改め、同条後段を削る。

附 則

1 この法律は、公布の日から施行する。

(施行期日)

2 この法律は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 第二条の規定による改正前の国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律第九条第一項の規定によるこの法律の施行の日の属する月分の文書通信交通滞在費は、第二条の規定による改正後の国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律第九条第一項の規定による同月分の調査研究広報滞在費とみなす。

1 第二条第一項中「第二条及び第十二条の二第三項」を「及び第二条」に改め、同条第三項を同条第四項とし、同条第二項中「一般職の職員の給与等に関する法律」を一般職の職員の給与等に関する法律に改め、同項を同条第三項とし、同条第一項の次の一項を加える。

(施行期日)

2 議員秘書が他の議院の国会議員の議員秘書となつたときは、当該議員秘書の給料、住居手当及び通勤手当の当月分は、前に議員秘書となつていた国会議員の属する議院において支給する。

(理由)

文書通信交通滞在費に関し、その名称を調査研究広報滞在費に改め、国政に関する調査研究、広報、国民との交流、滞在等の議員活動を行うために支給することとともに、日割計算による支給の導入について定める必要がある。これが、この法律案を提出する理由である。

(国会法の一部改正)

第一条 国会法(昭和二十二年法律第七十九号)の一部を次のよう改正する。

第三十八条中「公の書類を発送し及び公の性質を有する通信をなす等の」を「国政に関する調査研究 広報 国民との交流、滞在等の議員活動を行う」に改める。

(国会議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一部を改正する規程案)

国会議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一部を改正する規程案

国会議員の歳費、旅費及び手当等支給規程の一部を改正する規程

国会議員の歳費、旅費及び手当等支給規程(昭和二十二年七月十一日両院議長協議決定)の一部を次のように改正する。

第十二条第一項及び第二項中「文書通信交

通滞在費」を「調査研究広報滞在費」に改め、同条

第十三条第一項及び第二項中「文書通信交

通滞在費」を「調査研究広報滞在費」に改め、同条

(施行期日)

1 この規程は、国会法及び国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法

律(令和四年法律第一号)の施行の日から施

行する。

(附 則)

第一 関税暫定措置法の一部を改正する法律案

議事日程 第十五号

令和四年四月十四日

午後一時開議

令和四年四月二十一日印刷

令和四年四月二十二日発行

衆議院事務局

印刷者 国立印刷局

A